

憂い

「打ちひしがれた霊は骨を枯らす」
(箴言17:22後半)。

「ああ、わが魂よ、なぜうなだれているのか？
なぜわたしの内で思い乱れるのか？ 神を待ち望め」
(詩42:11)。

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。
あらゆることで感謝しなさい」
(I テサロニケ5:16-18前半)。

憂いは、骨を枯らし（気力をなくし）、
うなだれさせます。

しかし、神は、わたしたちが
喜び、祈り、感謝する生活を持つことを願われます。

それは、神にとって栄光であり、
彼の敵に対しては恥辱です。

そのために、キリストは死と復活を経過し、
わたしたちの命、命の供給となりました。
今、わたしたちは彼を信じることによって、
このような生活が持てます。